

# 賛助会員募集について

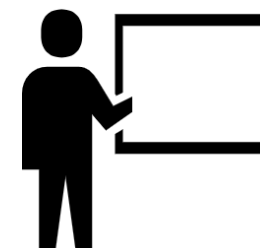


ACCユーザー会



## ACCユーザー会 賛助会員とは、

- ACCユーザー会の活動へ賛同いただき、建設業に携わる会員企業のACCを活用した建設DX、デジタルコンストラクション実現を、パートナー企業の皆様にサポートをお願いします。
- パートナー企業の皆様は、ACCユーザーである会員企業に、皆様のACCに関連する製品、サービスを効果的にお勧めいただけます。





## 加入資格

- ACCユーザー会の目的に賛同し、参加を希望する企業。
- 建設事業に携わる企業に対して、自社の製品/サービスの提供を行い、建設事業を支援する企業。
  - ・ ITソリューション企業、建設機器ベンダー、SW/HWベンダー、人材派遣業、その他建設業向けサービス業 など
- ACC/BIM360と関連/連携した製品/サービスを提供している。
- ACC/BIM360等Autodeskが提供する製品/サービスと競合する製品/サービスを提供していない。

## 加入条件

- 企業単位での参加申し込み
- ACCユーザー会 理事会での承認
- 年会費の納入





## 加入方法

- ① ACCユーザー会事務局へ下記のフォームで参加申し込みください。
  - <https://x.gd/2RHn5>
  - 企業情報、ユーザー会加入代表者、ACCに関連する製品サービス情報
- ② ACCユーザー会 理事会にて、入会可否を確認します。
- ③ 入会承認後、年会費の納入をお願いします。
- ④ 貴社よりユーザー会へ参加される会員の登録をお願いします。
  - 年会費入金確認後、会員登録フォームをご案内いたします。
  - 登録人数に制限はありません。



## 賛助会員 年会費

- 1社あたり、**¥400,000/年度**の納入をお願いします。
  - ACCユーザー会 会計年度は1月－12月とします。
  - **本年度2025年度(～2025年12月31日)内**の入会については、**2026年度（2026年1～12月）**への参加申し込みとし、**年間費を納入願います。**
  - 2025年度中の活動については、上記に含むものとします。



## 更新

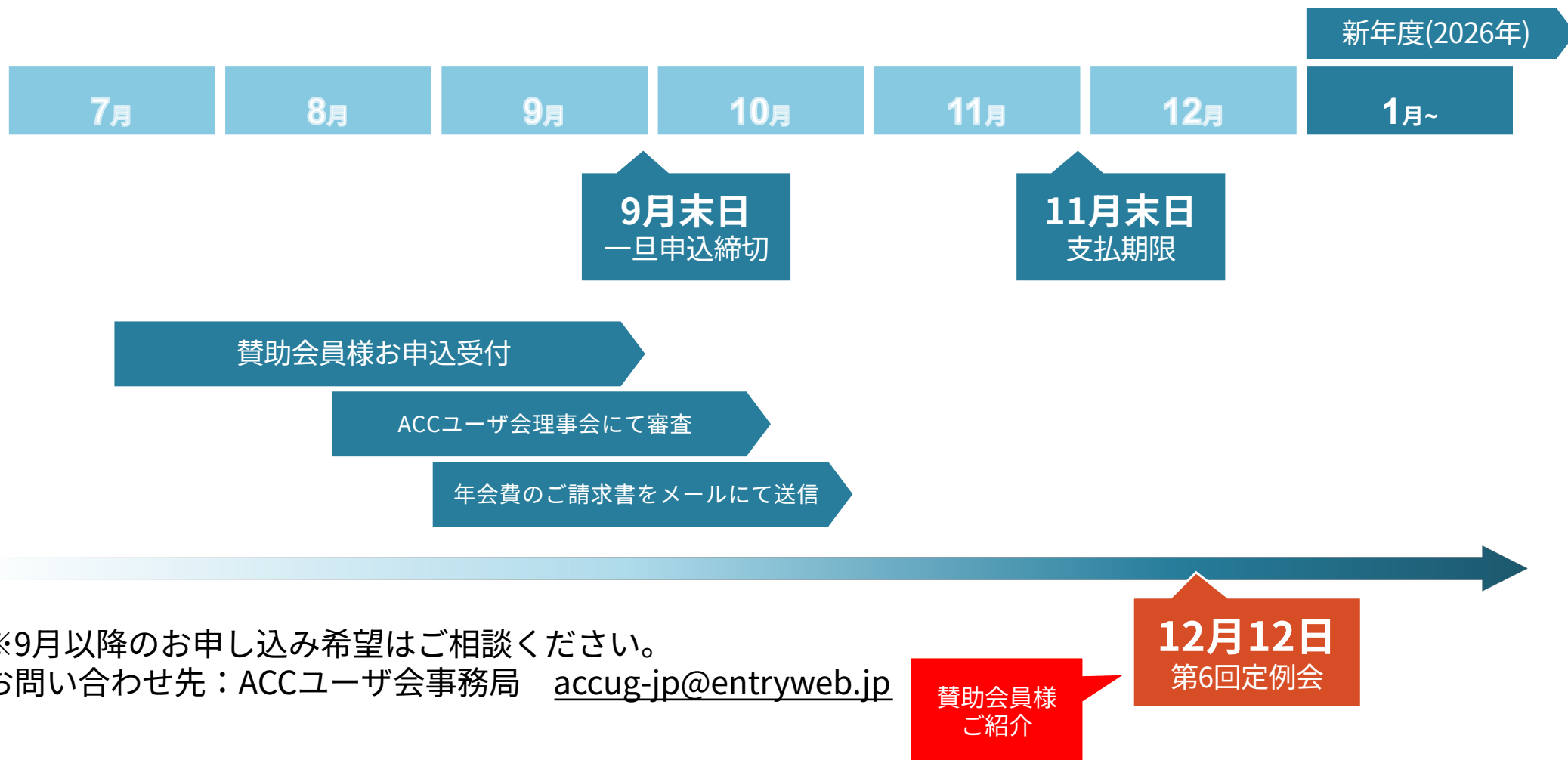
- 前年度の9月末までに賛助会員からの退会の申し出がない限り、翌年度につきましても賛助会員資格は自動更新されます。
- 自動更新に伴い、前年度10月以降に翌年度年会費を請求いたします。

## 退会

- 賛助会員から退会の申し出があった場合、退会を受理します。
- ACCユーザ会 理事会にて、賛助会員として不適格と判断された場合、退会を命じることがあります。
- いずれの場合であっても、納入済みの年会費は返却されません。



# スケジュール



※9月以降のお申し込み希望はご相談ください。  
お問い合わせ先：ACCユーザ会事務局 [accug-jp@entryweb.jp](mailto:accug-jp@entryweb.jp)



## ACCユーザー会 総会、定例会への参加

多数のACCユーザー様のリアルな声を直接うかがえる貴重な機会です！



- 年次総会、定例会(1回/四半期)、ネットワーキングイベントへご参加いただけます。
  - ・ 登録会員であれば自由にお申込みいただけますが、1社あたりの参加者が多い場合、調整をお願いすることがございます。
  - ・ 各ワークグループ活動へはご参加いただけません。
  - ・ ただし、ワークグループより参加依頼があった場合を除きます。
  - ・ この他、理事会が特別に参加を承認したイベント、ツアーなどへご参加可能です。
- 年次総会、定例会での賛助会員プロモーションセッションへの登壇
  - ・ 年次総会、定例会で、賛助会員様が発表いただけるセッションをご用意いたします。
  - ・ 自社のご紹介、製品/サービスのプロモーションなどにご活用ください。

# ACCユーザー会 賛助会員としての活動



## ACCユーザー会会員への自社製品/サービス プロモーション活動 皆様の製品・サービスを会員の皆様へお勧めください！

- ユーザー会会員を対象とした、様々な貴社のマーケティング活動が可能です。
- 事前に理事会承認が必要です。
  - ・ 総会、定例会内の賛助会員セッションでの製品/ソリューションの紹介
  - ・ ACCユーザー会 会員を対象としたマーケティング施策の実施
  - ・ 貴社セミナー/イベント等への特別招待
  - ・ E-mail等による製品/サービスのプロモーション
  - ・ 製品/サービスのACCユーザー会会員向け特別提供 etc.

- ※ 原則としてACCユーザー会との共催、協賛とします。
- ※ 会員へは事務局経由で、E-mail、ユーザー会Webなどにて案内します。
- ※ 案内、告知のコンテンツ、ならびに案内以降の活動は、賛助会員様にてご用意願います。
- ※ 企画など、まずは事務局へご相談ください。





**ACCUG-JP**